

スキンケア製品の処方技術開発に伴う 「水中油型乳化化粧品」に関する特許取得のお知らせ —サステナブル*1な製造工程により、化粧水のような低粘度と安定化が可能に—

ちふれホールディングス株式会社（本社：埼玉県川越市、代表取締役社長：片岡 方和）は、従来よりもサステナブル*1な製造工程で、化粧水のように低粘度で安定化可能な水中油型乳化化粧品を開発し、その成果を「水中油型乳化化粧品」として特許出願しておりましたが、この度、特許を取得したことをご報告いたします。

<開発内容について>

製品に優れた保湿機能を持たせるためには油剤の配合が必要となり、また乳化物として安定化させるためには製品の粘度を高める必要があります。乳液やクリームという剤型では、油剤の高配合と安定化を両立できる一方、化粧水のような剤型では、その両立は非常に難しく、これまでは高攪拌（高せん断）をかけて乳化させる工程が必要でした。

当社は、特定の水溶性高分子、油性増粘剤、乳化剤を組み合わせることにより、化粧水のような低粘度でありながら油剤を高配合し、且つ安定性が良好な乳化化粧品を製造することに成功しました。

*1

<サステナブルな製造方法について>

このたび特許を取得した「水中油型乳化化粧品」製造では、通常よりも高攪拌（高せん断）をかけて乳化させる工程が不要であるため、通常より省エネルギーとなる点でサステナブルな工程での製造となります。

当社は、このような独自技術を活用した商品をはじめ、安全性、品質、顧客満足度の高い化粧品の開発に向け、今後も取り組みを進めてまいります。